

## WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) 事業拠点校に指定されました！

祝

長崎東中高は、SGHの後継事業「WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) コンソール構築支援事業」において、文部科学省より「カリキュラム開発拠点校」に指定されました。昨年度は予算措置がありませんでしたが、**今年度より3年間予算措置がつきます**。拠点校は全国で28校です。「世界の平和と共生」に貢献するイノベティブな人材の育成を目指し、すべての生徒を対象に、先進的な教育活動を展開します。また、全国111校から構成される「SGHネットワーク参加校」にも認定されました。

拠点校：長崎東中・高

連携校：長崎西、長崎南、大村、佐世保北中・高、諫早高・附属中、対馬、吉岐

広島市立舟入、広島女学院中高、三島北、立命館宇治中高

Taman Tun Aminah (マレーシア)、Visser't Hooft Lyceum (オランダ)

Tamaniwis Secondary School (カナダ)

## 事業協働・協力機関 (予定)

長崎大学、長崎県立大学、長崎純心大学、九州大学、ジャパネットホールディングス、十八親和銀行、協和機電工業、長崎新聞社、シンガポール国立大学、ライデン大学、ミドルベリー国際大学院、ドイツ国際平和村、国連軍縮部

## ～WWLについて (文科省HPより)～

将来、世界で活躍できるイノベティブなグローバル人材を育成するため、これまでのスーパーグローバルハイスクール事業の取組の実績等、グローバル人材育成に向けた教育資源を活用し、高等学校等の先進的なカリキュラムの研究開発・実践と持続可能な取組とするための体制整備をしながら、高等学校等と国内外の大学、企業、国際機関等が協働し、テーマを通じた高校生国際会議の開催等、高校生へ高度な学びを提供する仕組み (ALネットワーク) の形成を目指す取組である。

祝

## 国際フォーラム (CIF) で学校優秀賞獲得！

4月17日に、アメリカのミドルベリー国際大学院に設置されているジェームズ・マーティン不拡散研究センターが主催するCIF (クリティカル・イシューズ・フォーラム) に、高校3年生の金巻凜さん、堀川彩音さんが参加しました。アメリカ、ロシア、日本の高校生と、進行役

のアメリカ人合計約100名が、オンラインによる専門家の講演・研究発表・グループセッションを行い、核軍縮に関する見識を深めました。

昨年よりJack先生のサポートの下、核問題についてのプロジェクト学習に参加してきたことから、外務省より「ユース非核特使」を委嘱され、核不拡散や核軍縮について討論するグループセッション (2回実施) にも積極的に参加しました。堀川さんが、SGHやWWLの課題研究で取り組んだ「経済面から考える核兵器の問題」について、2人で事前に発表動画を提出し、高い評価をいただきました。

中満泉国連事務次長のビデオメッセージ、元カリフォルニア州知事 Jerry Brown氏による基調講演もフォーラムに花を添えました。

